

SUNOUCHI
To-ru :

SUNOUCHI To-ru :
The
Terminus

a
Quo
for
Our
Museum

An
exhibition
organized
by
Kuma Museum of Art
in
celebration
of
its 35th
anniversary

洲之内 徹

久万美の原点

町立久万美術館
開館35周年記念 2024年度自主企画展

2024年9月14日(土)～12月8日(日)

9:30～17:00 (入館は16:30まで)

町立久万美術館

〒791-1205

愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生2番耕地1442-7

電話：0892-21-2881 / FAX：0892-21-1954

<https://www.kumakogen.jp/site/muse/>

【休館日】

月曜日(ただし、9月16日、9月23日、10月14日、
11月4日は開館)、

9月17日(火)、9月24日(火)、10月15日(火)、
11月5日(火)は休館

※9月14日(土)は開展式開催のため、13:00
～14:30の間は展示室への入室を休止します。

【観覧料】

前売券 450円(一般のみ)

当日券 一般 1,000(700)円、高大生 400(300)円、
小中生 300(200)円

※()内は20名以上の団体。

※高齢者(65歳以上)の方は半額。

※障害者手帳(身体障害者手帳・精神障害者保健福祉
手帳・療育手帳)をお持ちの方とその付添者(1名)
は無料。

【主催】

町立久万美術館、久万高原町、愛媛新聞社、愛媛CATV

【後援】

NHK松山放送局、南海放送、テレビ愛媛、あいテレビ、
愛媛朝日テレビ、FM愛媛、高知新聞社、RKC高知放送、
愛媛県、愛媛県教育委員会、松山市、松山市教育委員会、
久万高原町教育委員会

【協力】

愛媛県立伊予農業高等学校、愛媛県立松山東高等学校、
松山中学・松山東高同窓会

【助成】

一般財団法人自治総合センター



久万 美術館は2024年3月に開館35周年を迎えました。当館の根幹をなす井部コレクションの多くは、美術評論家・洲之内徹が経営する現代画廊から購入されています。この度、現代画廊ゆかりの作品約 70 点が一括して当館に寄贈されることとなりました。これは、故・桑田勝美氏、後藤洋明氏、和田章一郎氏、山田和子氏ら 5 氏の協力を得て実現しました。本展では、その作品をご紹介します。

洲之内徹は 1913 年、松山市で生まれました。戦後、小説を執筆し、数度の芥川賞候補にもなりました。1952 年に上京。1961 年、田村泰次郎から現代画廊の経営を引き継ぎ、1987 年に 74 歳で亡くなるまで、精力的に活動し続けました。

洲之内 は画廊経営の傍ら、『芸術新潮』誌上で美術エッセイ「気まぐれ美術館」を執筆しています。連載は人気を博し、亡くなるまで 14 年にわたり続けました。その文章からは、一貫したものを見る目、美術に対する姿勢がうかがえます。洲之内は、「批評家に借りた眼鏡を捨てて(中略)思い切って自分の裸の眼を使うこと」で絵が見えるようになるといいます。他者からの借り物の見方ではなく、洲之内の素直な感慨によって作品が集まったのが現代画廊だったのです。

本展では、開館 35 周年にあたり、現代画廊ゆかりの作家を展示することで久万美術館の原点に立ち返るとともに、その精神が現代にどのように受け継がれているかを展望します。



井上員男《雪国 9》1979 年



海老原友忠《北部風景（昼）》1975 年

【関連事業】

●記念トーク「現代画廊と洲之内徹」
講師：原田光（元岩手県立美術館館長、美術史家）、後藤洋明（コレクター）
日時：9 月 14 日（土）
15：00～16：30
場所：町立久万美術館ロビー
参加費：無料 ※要観覧券
定員：100 名

●ワークショップ「自分だけの『久万』を見つけて描こう！」
講師：町田紗記（絵描き）
日時：10月26日（土）13：30～16：00
※雨天時は 11 月 3 日（日）に延期
場所：町立久万美術館エントランス
参加費：500 円

●学芸員トーク
講師：当館学芸員
日時：9 月 28 日（土）、10 月 19 日（土）、12 月 8 日（日）各 14：30～15：00、11 月 3 日（日・祝）11：00～11：30
参加費：無料 ※要観覧券

●文化の日 無料開放デー
日程：11 月 3 日（日・祝）
当日はどなたも無料でご覧いただけます。

●開館 35 周年記念：多和圭三《景色ーレベル》公開修復作業
日程：11 月 23 日（土）、24 日（日）
当館中庭にある《景色ーレベル》の大規模な修復作業を、作者である多和圭三氏と伊予農業高等学校生徒が協力して行います。来館者の皆さまは美術館ロビーから作業の様子をご見学いただけます。

洲之内徹

SUNOUCHI To-ru :
The Terminus
a Quo
for
Our
Museum

An
exhibition
organized
by
Kuma Museum of Art
in
celebration
of
its 35th
anniversary

【交通案内】

❖JRバス：松山から 70 分（ほぼ 2 時間毎、土・日・祝運休あり）。予讃線松山駅から久万高原行「久万中学校前」下車徒歩約 10 分。

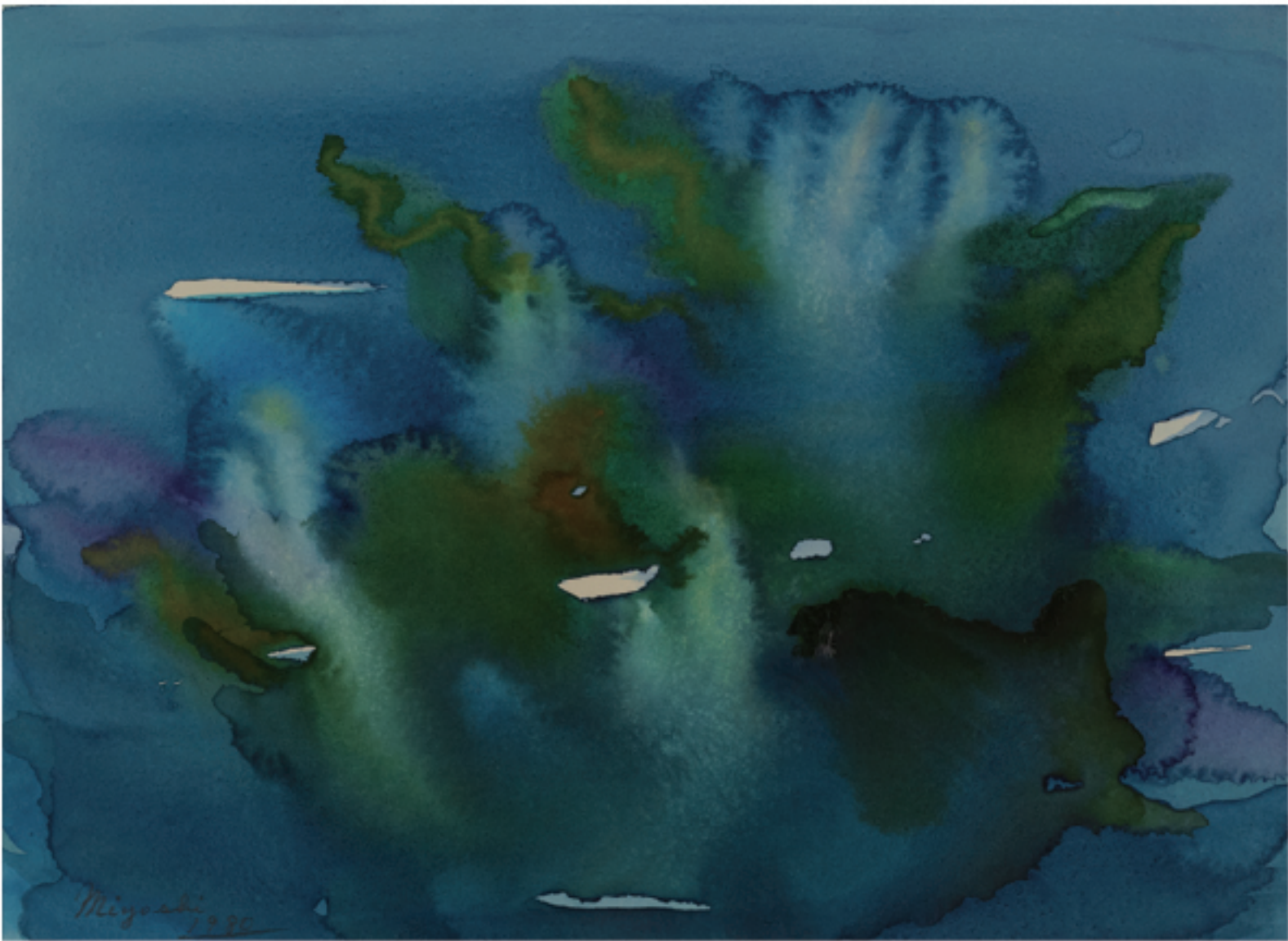
❖車：松山市内から国道 33 号線で約 50 分、高知市内から約 2 時間。松山自動車道松山 IC から国道 33 号線を高知方面へ約 30 分、久万中学校前交差点を左折、県道 12 号線（西条久万線）を 0.8 km 東進、右側。

❖駐車場：45 台（無料）

【連絡先】町立久万美術館
〒791-1205 愛媛県上浮穴郡久万高原町菅生 2 番耕地 1442-7
電話：0892-21-2881 / FAX：0892-21-1954
<https://www.kumakogen.jp/site/muse/>



みよし《海》1986 年



森田英二《さくら》



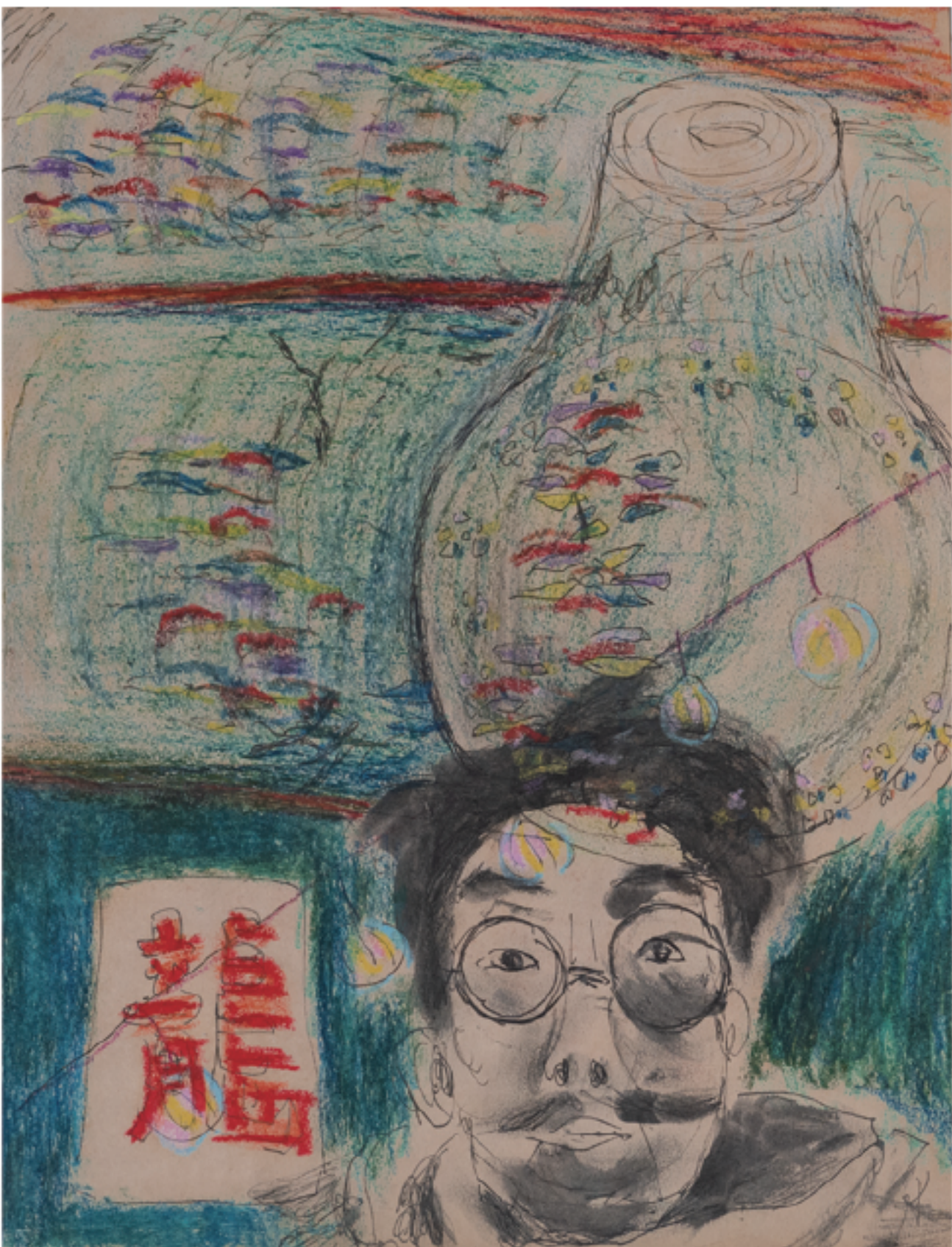
水村喜一郎《風景》



木下晋《小杉ハッペ像》1980 年



土井虎賀寿《自画像》



徳本恭造《キンミノヒイコ》

